技術家庭科　家庭分野　評価計画

内容のまとまり・単元 ／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A　家族・家庭生活 （1）「自分の生活と家族家庭生活」 （2）「幼児の生活と家族」 （3）「家族・家庭や地域とのかかわり」 （4）「家族・家庭生活について課題と実践」	目標		
	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり，家族・家庭の基本的な機能について理 解するとともに，家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付く。 ・幼児の発達と生活の特徴が分かり，子供が育つ環境としての家族の役割について理解する。 ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解すること。 ・家族の互いの立場や役割が分かり，協力することによっ	・幼児とのよりよい関わり方について考え，工夫する。 ・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり，協働する方法について考え，工夫する。	・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり，協働する方法について考え，工夫する。 ・家族，幼児の生活又は地域の生活の中から問題を見いだして課題を設定し，その解決に向けてよりよい生活を考え，計画を立てて実践できること。
	評価規準		
	・自分の成長と家族や家庭生活と の関わりが分かり，家族・家庭の 基本的な機能について理解して いるとともに，家族や地域の人々 と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 ・幼児の発達と生活の特徴が分かり，子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 ・家族の互いの立場や役割が分かり，協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが 分かり，高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し，解 決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表 現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わ り，協働する方法について問題を見いだして課題を設定し，解決策 を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現す るなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族，幼児の生活又は地域の生活の中から問題を見いだして課題 を設定し，解決策を構想し，計画を立てて実践した結果を評価・改 善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する 力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し，よ りよい生活の実現に向けて，幼 児の生活と家族について，課題 の解決に主体的に取り組んだ り，振り返って改善したりして， 生活を工夫し創造し，実践しよ うとしている。 ・家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて， 家族・家庭や地域との関わりについて，課題の解決に主体的に 取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造 し，実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，家 族，幼児の生活又は地域の生活について，課題の解決に主体的 に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創 造し，家庭や地域などで実践しようとしている。
	評価方法		
	定期考査・行動観察・ワーク・提出物・作品	定期考査・行動観察・ワーク・作品	行動観察・ワーク・振り返りシート

技術家庭科　家庭分野　評価計画

内容のまとまり・単元 ／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
B　衣食住の生活 （1）「食事の役割と中学生の栄養の特徴」 （2）「中学生に必要な栄養を満たす食事」 （3）「日常食の調理と地域の食文化」	目標		
	生活の中で食事が果たす役割について理解すること 中学生に必要な栄養の特徴が分かり，健康によい食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きが分かり，食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の１日に必要な食品の種類と概量が分かり，１日分の献立作成の方法について理解している。 ・日常生活と関連付け，用途に応じた食品の選択について理解している。 ・安全と衛生に留意した管理について理解し，適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解し，基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解している。	健康によい食習慣について考え，工夫すること。	・健康によい食習慣について考え，工夫すること。 ・中学生の１日分の献立について考え，工夫すること。 ・日常の１食分の調理について，食品の選択や調理の仕方，調理計画を考え，工夫すること。
	評価規準		
	生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり，健康によい食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きが分かり，食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の１日に必要な食品の種類と概量が分かり，１日分の献立作成の方法について理解している。 ・日常生活と関連付け，用途に応じた食品の選択について理解しているとともに，適切にできる。 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに，適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに，基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しる。	・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し，解決策を 構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現する などして課題を解決する力を身に付けている。 ・中学生の１日分の献立について問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 日常の１食分の調理における食品の選択や調理の仕方，調理計画について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて，食事の役割と中学生の栄養の特徴について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて，中学生に必要な栄養を満たす食事について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，日常食の調理と地域の食文化について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。
	評価方法		
	定期考査・行動観察・ワーク・提出物・作品	定期考査・行動観察・ワーク・作品	行動観察・ワーク・振り返りシート

技術家庭科　家庭分野　評価計画

内容のまとまり・単元 ／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
B　衣食住の生活 （4）「衣服の選択と手入れ」 （5）「生活を豊かにするための布を用いた製作」 （6）「住居の機能と安全な住まい方」 （7）「衣食住の生活についての課題と実践」	目標		
	・衣服と社会生活との関わりが分かり，目的に応じた着用，個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性，衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し，適切にできる。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解し，用具を安全に取り扱い，製作が適切にできる。 ・家族の生活と住空間との関わりが分かり，住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	健康によい食習慣について考え，工夫すること。	・　衣服の選択，材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方を考え，工夫すること。 ・資源や環境に配慮し，生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え，製作を工夫すること ・家族の安全を考えた住空間の整え方について考え，工夫すること。 ・食生活，衣生活，住生活の中から問題を見いだして課題を設定し，その解決に向けてよりよい生活を考え，計画を立てて実践できること。
	評価規準		
	・衣服と社会生活との関わりが分かり，目的に応じた着用，個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性，衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに，適切にできる。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに，用具を安全に取り扱い，製作が適切にできる。 ・家族の生活と住空間との関わりが分かり，住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	衣服の選択，材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・資源や環境に配慮し，生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族の安全を考えた住空間の整えを設定し，解決策を構想し，実践 を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・食生活，衣生活，住生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，計画を立てて実践した結果を評価・改善し，考察 したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて衣服の選択と手入れについて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて，生活を豊かにするための布を用いた製作について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，住居の機能と安全な住まい方について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，食生活，衣生活，住生活について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，家庭や地域などで実践しようとしている。
	評価方法		
	定期考査・行動観察・ワーク・提出物・作品	定期考査・行動観察・ワーク・作品	行動観察・ワーク・振り返りシート

技術家庭科　家庭分野　評価計画

内容のまとまり・単元 ／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
C　消費生活・環境 （1）「金銭の管理と購入」 （2）「消費者の権利と責任」 （3）「消費生活・環境についての課題と実践」	目標		
	（ア）購入方法や支払い方法の特徴が分かり，計画的な金銭管理の必要性について理解すること。 （イ）売買契約の仕組み，消費者被害の背景とその対応について理解し，物資・サービスの選 択に必要な情報の収集・整理が適切にできること。 ア　消費者の基本的な権利と責任，自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について 理解すること。	物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え，工夫すること。	身近な消費生活について，自立した消費者としての責任ある消費行動を考え，工夫すること。 ア　自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し，その解決に向けて環境に 配慮した消費生活を考え，計画を立てて実践できること。
	評価規準		
	・購入方法や支払い方法の特徴が分かり，計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み，消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに，物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・消費者の基本的な権利と責任，自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	物資・サービスの購入について問 題を見いだして課題を設定し，解 決策を構想し，実践を評価・改善 し，考察したことを論理的に表現 するなどして課題を解決する力を 身に付けている。 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論 理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解 決策を構想し，計画を立てて実践した結果を評価・改善し，考察し たことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けて	よりよい生活の実現に向けて， 金銭の管理と購入について，課 題の解決に主体的に取り組んだ り，振り返って改善したりして， 生活を工夫し創造し，実践しよ うとしている。 よりよい生活の実現に向けて，消費者の権利と責任について課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，自分や家族の消費生活について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，家庭や地域などで実践しようとしている。
	評価方法		
	定期考査・行動観察・ワーク・提出物・作品	定期考査・行動観察・ワーク・作品	行動観察・ワーク・振り返りシート